医療と介護。そして、その未来へ。

せいすい

Medical & Nursing care. Leading toward the future. SEISUI

ご自由にお持ちください

2025.05. Vol.43

Contents

02~03 | 特集 合同入職式／新入職員教育プログラム
04 | 高齢者を支える地域作りのために
05 | オーラルフレイル予防講座／春はやっぱり桜
06 | 焼きたてのメロンパン／オンライン申込ができます
07 | 清水会グループは 50 周年を迎えました



表紙写真 / トルコ　イスタンブールにて
撮影：もりぐち清水会病院　山内康雄 Dr

女性活躍リーディングカンパニー 2023 大阪市認証

清水会グループ

WEBで情報発信中

携帯電話で二次元コードを読み取ってご覧いただけます

- 清水会ホームページ
- 採用特設ページ
- インスタグラム

ご案内図



医療法人 清水会（せいすいかい）

ミズノ胃腸科・内科・整形外科
A 〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31 ☎06-6952-5058

もりぐち清水会病院
B 〒570-0038 守口市河原町3-12 ☎06-6997-0101

介護老人保健施設 おひさま園
C 〒535-0021 大阪市旭区清水2-1-21 ☎06-6952-0101

森小路清水会クリニック
D 〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31 ☎06-6958-7070

トム・ソーヤ訪問看護ステーション
E 〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31 ☎06-6956-0505

もりぐち清水会病院 橋波リハビリセンター
F 〒570-0039 守口市橋波西之町2-4-19 ☎06-6991-0030

門真クリニック あいわ診療所
G 〒571-0048 門真市新橋町2-12 ☎06-6908-0721

社会福祉法人 清水福祉会（しみずふくしかい）

特別養護老人ホーム 養護老人ホーム 旭さくら苑
H 〒535-0021 大阪市旭区清水3-15-23 ☎06-6957-8008

ケアハウス鶴見緑地
I 〒570-0044 守口市南寺方南通3-4-16 ☎06-6998-3003

特別養護老人ホーム 城東こすもす苑
J 〒536-0016 大阪市城東区蒲生2-2-38 ☎06-6933-2002

特別養護老人ホーム 鶴見緑地苑
K 〒570-0032 守口市菊水通3-16-2 ☎06-6995-5005

サービス付き高齢者向け住宅 さくら
L 〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31 ☎06-6958-7007

介護付き有料老人ホーム 鶴見緑地
M 〒570-0043 守口市南寺方東通1-1-31 ☎06-6997-9009

小規模多機能ホーム さくら
N 〒535-0021 大阪市旭区清水3-15-17 ☎06-6954-7100

特別養護老人ホーム 城東さくら苑
O 〒536-0004 大阪市城東区今福西6-6-20 ☎06-6939-7000

FC TIAMO HIRAKATA × 清水会グループ
清水会グループはFCティアモ枚方のオフィシャルシルバースポンサーです。



特集

令和7年度 清水会グループ 合同入職式

65名の新入職者が決意新たに新出発

理事長が激励の言葉送る

4月1日(火)午前9時から、清水会グループの令和7年度の合同入職式が行われました。式場となった旭さくら苑には、新調のスーツに身を包んだ65名の新入職者が緊張の面持ちで出席しました。

初めに、社会福祉法人清水福祉会の水野智志理事長が、「満開が近い桜花に見守られる中、初々しい新入職員の皆さんを迎えることができたことを大変うれしく思います。皆さんは、本日より社会人としての自覚と誇りをもって、清水会グループの一員として力強く船出していってください。当法人は、50年の歴史を刻んできましたが、諸先輩方の献身的な努力によって今日の繁栄が築かれてきました。皆さんはその伝統の上に立って新しい伝統を築いていってください。皆さんおひとりおひとりは〝職場の顔〟です。入居者さまや患者さまにとって親しまれ支えとなる存在であることが大事です。がんばってください。」と期待の言葉を送りました。

続いておこなわれた辞令交付では、各事業所ごとに一人ずつ名前が呼ばれ、理事長より辞令が手渡されました。辞令を手にした新入職員たちは「一日も早く職場に慣れるようにがんばります」「患者さまに寄り添い、頼りになる存在に成長します」等と、抱負と決意を述べました。各施設長からは、新入職員を迎える喜びに併せて「わからないことがあれば遠慮なく聞いて欲しい。一緒にがんばっていきましょう。」と温かい激励の言葉を送り、入職式は滞りなく終了しました。





新入職員教育プログラム

晴れて新社会人となった65名の新入職員たちは、どのような研修を経て独り立ちしていくのでしょうか？ 実は、新入職員教育プログラムは4月以前より始まっているのです…！
新入職員研修の様子をご紹介します。

Program 0 プリセプター研修

新入職員の受け入れ準備が佳境を迎える3月に、外部講師を招いて「プリセプター研修」を実施します。これは新人への研修ではなく、新人指導にあたる指導担当職員(プリセプター)に対する研修です。各事業所へ配属後の研修にはOJT研修を取り入れており、新人職員はプリセプターと一緒に実務を通し仕事を学びます。新入職員が学びやすく、風通しの良い職場環境のために、言葉遣いや話を聞く姿勢の大切さや、自分の性格分析を通した注意点などをお教えいただきます。





Program 1 入職前研修

介護に全く関わったことが無い新入職員を対象に、毎年3月末に入職前研修を実施します。入職前ということもあり、仕事を覚えることはせず、自分たちがどういった方々に対してサービスを提供するのか、高齢者体験により体感してもらいます。高齢者体験では、手引き歩行や食事介助体験をする中で、同期職員との交流が生まれるため、にぎやかで和気あいあいとした研修です。漠然とした不安を少しでも払拭することも目的としています。





Program 2 入職時研修

4月1日からオリエンテーションも兼ねた入職時研修が始まります。社会人としての心構え、マナー、法律関係、社内規則、感染症の基本といった仕事をする上で必要最低限のことを3日間で学びます。また、配属後は顔を合わす機会が少なくなるため、ここで横のつながりを作ってほしいという考えから、グループワークやチーム対抗ゲームで親睦を深めることも目的としています。





Program 3 いよいよ配属！

入職時研修を終えると、いよいよ配属先での勤務です。配属先では、まずは独り立ちを目指してOJT研修が行われます。新入職員はプリセプターと一緒に実務をしながら、業務で使用するシステムの使い方、記録や報告書の書き方、看護·介護技術等々を学んでいきます。
プリセプターも、プリセプター研修で教えていただいた内容を活かしながら、全力で指導します。





Program 4 初任者研修

新入職員の慌ただしい日々は続きますが、配属先での研修に加えて、更に介護未経験の介護職員は初任者研修も受講します。初任者研修で介護知識·技術の基礎を習得しつつ、配属先で活用し、「何もわからない」からの早期脱却を図ります。この初任者研修は本来、介護士を目指す方が自主的に取得する資格ですが、法人研修の一環で取得することができる特徴的な研修となっています。

その後…

新入職員は概ね半年から1年程度で一連の仕事ができるように育成します。その後2年目、3年目とキャリアステージごとに教育プログラムがあり、今後の副主任·主任へとキャリアを形成していきます。

地域の相談窓口

高齢者を支える地域づくりのために。

守口市からの委託を受けて医療法人清水会が運営をしている「守口第6地域包括支援センター（以下、第6包括）」は、高齢者の生活を支える総合機関として、担当地域での介護相談受付や「高齢者を支える地域づくり」のために日々さまざまな活動をしています。第6包括の取り組みをご紹介します。

広がる認知症理解の輪

第6包括では、認知症の症状や、認知症患者さまとそのご家族さまへの対応などの認知症の基礎を学ぶ「認知症サポーター養成講座」を実施しています。認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かい目で見守る応援者のことです。

これまでもスーパーマーケットなどの消費者にサービスを提供する企業からの依頼を受けて養成講座を実施しており、認知症患者さまやその家族が住みよいまちづくりを支援しています。

もりぐち清水会病院でも、毎年養成講座を開催しており、認知症の方やその家族が安心して受診できる病院づくりに活かしています。今年は2月に開催され、49名の病院職員が認知症サポーターとなりました。





転倒しない元気な体を作る！

高齢者の転倒事故は生活の質を大きく落とすきっかけとなることが多々あります。転倒事故は筋力の衰えも一因と言われており、健康寿命と筋力維持は密接な関係があると言えます。

2月20日に南寺方小学校、2月21日は錦コミュニティセンターにて、第6包括主催で、「簡単にできる!!転倒しない元気な体を作る運動!!」と題して転倒予防講座を開催しました。もりぐち清水会病院リハビリテーション部の理学療法士が講師となり、筋力低下の影響とその原因、そして予防についてお話ししました。

また、転倒防止には下半身の筋力維持向上が重要となるため、全員で手軽にできる筋力トレーニングと、下半身を使うチーム対抗ゲームを行いました。息が上がり、つらそうな方もいましたが、「運動不足やな」と運動の大切さを改めて認識していただく機会ともなりました。

「何歳になっても、トレーニングを行えば筋力はつくので、継続して運動を行っていただき、ケガ無く元気な日々を過ごしてほしい」と締めくくり、講座は終了しました。





第6包括ではこうした活動を通じて、高齢者が安心して住み続けられる地域づくりに努めています。認知症サポーター養成講座などにご関心があれば、下記連絡先にお問い合わせください。

お問い合わせ

守口第6地域包括支援センター

住所 〒570-0044
守口市南寺方南通3丁目4番13号
☎ 06-6997-3336
FAX 06-6997-3338
【担当地域】
寺方南（旧寺方・旧南）・錦

HPはコチラ

オーラルフレイル予防講座

健康な身体づくりに大切なこと

近年、「フレイル（虚弱状態）」という概念がさまざまな場面で取り上げられていますが、身体が動かなくなっていく運動器障害に目が向きがちです。しかし、フレイルと言う概念の中には、運動器以外にも多くの機能低下が含まれており、オーラルフレイル（口腔機能低下）もその一つです。

健康な身体作りには良質な食事を欠かすことはでません。そして良質な食事には健康な口腔機能も欠かせません。橋波リハビリセンターでは、地域交流の一環として、健康な体づくりの前提ともいえる口腔機能に注目した「オーラルフレイル予防講座」を実施しました。

講座では、口腔機能が身体機能に大きくかかわっていること、「フレイル」状態であれば、機能回復は可能なことを説明しました。マスクをしているからと入れ歯を入れずにいると、入れ歯が入らなくなり、食事が取りづらくなることがあるという説明もあり、「私ももう入らへんねん」という声も上がっていました。

最後に、オーラルフレイル予防のため、ご自宅でできる「ウーイー体操」などの口腔体操を紹介し、講座を終えました。

＼守口市エイフボランタリーネットワークさまと／

一緒にウーイー体操



＼サンミット大日での／

オーラルフレイル予防講座の様子



春はやっぱり桜

春の風物詩と言えば、なんと言っても桜です。
3月から4月にかけて多くの場所で桜まつりが開催されますが、
今年は4月6日（日）に、2つの「さくらまつり」に参加しました。

内代公園 さくらまつり

森小路清水会クリニックとサービス付き高齢者向け住宅さくらは、内代公園にて開催された「内代さくらまつり」にて、患者さま、利用者さま、職員との合同花見会を実施しました。コロナ流行前は毎年実施していた花見会ですが、5年ぶりに再開することができました。

桜も見ごろを迎え、天候にも恵まれ、絶好のお花見日和でした。公園は大勢の花見客と屋台や展示で大賑わいでした。用意したお弁当に舌鼓を打ちつつ桜を観覧し、楽しい時間を過ごしました。



西三荘 さくらまつり

門真市にある「さくら広場」を中心に4日にわたり開催された「西三荘さくらまつり」に、もりぐち清水会病院が出店しました。もりぐち清水会病院のブースでは、今後の健康な身体づくりに活かしてもらおうと体組成計測を行い、計測結果の見方や、健康づくりに役立つお話をお伝えしました。西三荘さくらまつりには子どもやその家族が多く来場されており、あまり病院にかからない若年層の方々もブースに来られ、計測結果を興味深そうに見ておられました。





50th 周年

Medical and Nursing care, Leading toward the future.

医療と介護。そして、その未来へ。

清水会グループは、

1975年3月に大阪市旭区新森に「ミズノ胃腸科・内科・外科診療所」を開院し、

本年3月に創業50周年を迎えました。

創業以来、地域におけるかかりつけ医として、医療・介護サービスを展開してまいりました。

そうして迎えた50周年。地域の皆さまのお力添えをいただきながら、

医療法人7事業所、社会福祉法人8事業所、

1,000名を超える職員を擁するグループへと発展することができました。

大きく発展した今でも、私たちの根底にあるのは、

「地域に愛され、地域に貢献する医療機関、福祉施設でありたい」という創業以来の願いです。

清水会グループはその変わらぬ願いを胸に、

次の50年に向けて、医療・介護・福祉を通して地域社会と共に歩みます。

医療法人 清水会　　社会福祉法人 清水福祉会

焼きたてのメロンパンはいかがですか?

守口市で地域活動に取り組む「守口大好き人間うめちゃん」こと、梅木さんが運営する「みるらメロンパン」は、大阪府や近県のさまざまな場所へオーブンを備えたキッチンカーで出向き、焼きたてのメロンパンを販売しています。

キッチンカーの近くを通ると、焼きたての甘い香りが漂い、道行く人はついつられて立ち寄ってしまいます。メロンパンはプレーン、くるみ、など6種類ありますが、どれもとても人気で、焼きあがるのが間に合わないこともあるほどです。

もりぐち清水会病院や有料老人ホーム鶴見緑地でも出張販売をしていただき、多くの方々が立ち寄ってくださいました。

実はみるらメロンパンには、就労支援の場というもう一つの顔があります。さまざまな事情で働きたいけど働けていない方々に、販売やポスティングなどの働く体験の機会を提供し、働く楽しさややりがいを感じてもらい、就労につなげるという取り組みも行っています。

もりぐち清水会病院に出店していただいた際も就労体験が行われており、梅木さんの親しみやすく気さくな性格もあって、楽し気に働いている姿が印象的でした。

みるらメロンパンの出店情報はインスタグラムで発信中です。お近くにお住まいの方、お近くにお越しの方、焼きたてのメロンパンはいかがでしょうか??



インスタグラム

オンラインで申込書類が送信できます!



清水会グループホームページに、利用申込書類送信ページを追加しました。

これまで利用のお申し込みにあたっては、申込書類を郵送やお持ち込みでご提出いただいておりましたが、2025年2月より、ホームページから申込書類をデータ送信していただけるようになりました。

申込書類は各施設ホームページからダウンロードできますので、自宅に居ながら、利用申込まで行っていただけます。また、郵送代も値上げが続く中、オンライン送信をご活用していただければコスト面でもメリットがあります。

書類データは、PDFファイルはもちろん、スマホ等で撮った画像ファイルでも受付いたしますので、簡単にご利用いただけます。

当グループの介護系サービスの利用をご検討の方は、ぜひご活用ください!

※お送りいただいた書類データに不備や判別不明な部分があれば、書面にてお送りいただく場合があります。
※入所系、ショート系、通所系サービスに限ります。

お申し込みはコチラから
https://www.seisuikai.net/online-submission/

